

全国港湾Fax通信

No.

| | |
|--------------------------------|-------------------------------------|
| (公・事・取扱注意・親展)(写) | (発番)全国港湾18FAX第20号 |
| (宛先) 各 四役、中執、単組委員長、地区港湾議長 殿 | 2018年 9月28日 時 分 (発信者) 全国港湾書記局 |

(件名)

9/28 中央事前協議会の協議経過について

(本文) 1. 9月27日(金)11:00より開催した中央事前協議会は、荷主・ユーザー等が港湾地域に倉庫・物流施設を建・増設し、稼働する事案3件、革新船に係る事前協議案件は、99件(重要案件2件、9月26日までに地区に下した軽微事案77件、台風21号に係わる軽微案件20件)について協議を行った。その結果、革新船に係わる重要案件1件を中央保留地区先行とし、他の案件について了承し、地区協議に下すこととした。

尚、次回の中央事前協議会は、10月26日(金)11時からとし、次々回は11月29日(木)11時から行い、12月は21日(金)11時から行うことを確認した。

2. 報告案件

- (1) 8月24日事前協議における重要案件で中央保留、地区協議とした施設案件2件、船社案件1件について、了承されたことが報告された。
- (2) コンテナ船等の代替配船に係わる報告案件(8月23日~9月26日)について、邦船関係3件、外船関係50件が報告された。
- (3) 施設案件について、大阪市咲洲地区のGLP大阪の一部を借受け、アケボノクラウン物流事業所開設について。大阪市西淀川区中島地区に於ける、SOSiLA西淀川Ⅱについて、一部(4F南側の一部)において運営を開始することについて。大阪市住之江区南港中のレッドウッド南港ディストリビューションセンター1に於ける(株)4PX EXPRESS JAPANが一部を借受け運営することについて、いずれも取り扱う貨物は国内貨物であるとした。

3. 中央保留・地区先行協議とした施設案件は、整理番号(30-327)井本商運(株)が申し入れた、東西日本航路に於ける三島川之江港金子岸壁の作業体制を一部追加することについて、地区協議が当該の労使協議だけでなく、四国地区港運協会として協議を行うよう求めた。日港協は組合からの提案を四国港運協会に伝えるとした。

4. 台風21号にともなう緊急対応について

- (1) 神戸港六甲6/7の緊急対応として、別紙の通り作業体制の確認を行った。順次進められ荷役機器の改修に合わせて、元の寄港バースに戻る場合は随時報告を行うこととした。また、復旧後は元のバース・作業体制に戻すことを確認した。
- (2) 六甲において、一部復旧し作業を行っているが、緊急避難対策としてコンテナをバース船による横持ちを行っていることも報告され、確認した。

5. 組合から、韓国の長錦商船と興亜海運がコンテナ船事業を統合することが、業界紙に載っていることを紹介し、アライアンスの再編であり、今後関係港に影響が予想されることから、新たな情報があったら報告することを求めた。日港協はそれを了承した。

以 上

- <添付> ① 9月28日(金) 中央事前協議会事案
② 台風21号に係わる案件